

政策コメンテーター報告（第 4 回）

テーマ 1：経済動向について

2015 年 8 月下旬から 9 月上旬にかけての経済情勢に関する認識についてお伺いします。

（質問 1）

2015 年 8 月下旬から 9 月上旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3 か月前(2015 年 5 月下旬から 6 月上旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに 300 字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。なお、政府の景気認識については月例経済報告の中でお示しているのご参照ください。

良くなっている 悪くなっている

300 字以内で回答してください。目安としては、9 行程度となっております。

テーマ 2：デフレ脱却・経済再生を確実にするための取組について

コメンテーター各位には、本年に入り、第 1 回、第 2 回政策コメンテーター報告において、「デフレ脱却・経済の好循環の継続に向けた取組」や「経済の好循環実現に向けた取組」についてご意見をいただきありがとうございました（別紙 1、2）。これら貴重なご意見を活用しながら、経済財政諮問会議においては、「経済財政運営と改革の基本方針 2015（骨太方針 2015）」、「経済・財政再生計画」がとりまとめられてきたところです。

現下の経済状況は、春闘の賃上げ率が 1998 年以來 17 年ぶりの高い水準となり、好調な企業収益を背景に雇用・所得環境が改善を続けている一方、2015 年 4－6 月期の実質 GDP については、消費については前期比年率▲3.0%、また設備投資についても同▲0.3%となり、成長率については前期比年率▲1.6%と 3 四半期ぶりのマイナスとなっております（別紙 3、4）。

こうした状況の中、経済財政諮問会議においては、本年後半、「骨太方針 2015」を具体化し、アベノミクスによるデフレ脱却・経済再生を確実にするため、「デフレからの脱却、経済の好循環の拡大」、「潜在的な成長力の強化」に取り組むこととしております（別紙 5）。

（質問 2－1）

（別紙 5）の 1.（1）のとおり、経済財政諮問会議ではデフレからの脱却、経済の好循環の拡大に向けた取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら 300 字以内でご記入ください。

300 字以内で回答してください。目安としては、9 行程度となっております。

（質問 2－2）

また、（別紙 5）の 1.（2）のとおり、経済財政諮問会議では我が国経済の潜在的な成長力の強化について取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域

平成 27 年 8 月 18 日
政策コメンテーター委員会

の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら 300 字以内でご記入をお願いいたします。

300 字以内で回答してください。目安としては、9 行程度となっております。

以 上

氏名（こちらに氏名をご記入下さい。）